

“赤ちゃんポスト”について考える

「赤ちゃんポスト」とは、諸事情のために育てることのできない新生児を匿名で預かるボックス、あるいはそのシステムの通称です。今回の研究会では、慈恵病院（熊本県）の「赤ちゃんポスト」に想を得て制作された映画「パンドラの月」や、ドイツの Babyklappe に関するビデオを題材に、「赤ちゃんポスト」について考えます。

日時:平成 20 年 5 月 18 日(日) 13:00~16:50

場所:立命館大学大阪オフィス 2B 教室

参加費:無料 事前申し込み:不要

コメンテーター:土屋貴志(大阪市立大学大学院文学研究科准教授)

コーディネーター:松原洋子(立命館大学大学院先端総合学術研究科教授)

【プログラム】

受付 12:50~

①開会 13:00

②「パンドラの月」 13:10~14:40 (上映時間 90 分)

映画革命 HINAMI 制作 あらすじ⇒ <http://www.hinami.org/otsuya.htm>

予告編 ⇒ <http://www.hinami.org/otsuya2.htm>

③「赤ちゃんポスト ドイツと日本の取り組み」 14:40~15:10 (上映時間 30 分)

生命尊重センター制作 <http://seimeisontyou.org/vid/video.html>

休憩 15:10~15:20

④土屋貴志氏からのコメント 15:20~16:00

⑤ディスカッション 16:00~16:50

⑥閉会 16:50

【アクセス】

〒541-0041

大阪市中央区北浜 3-1-18 島ビル 6F

TEL. 06-6201-3610

京阪本線・淀屋橋駅

地下鉄（御堂筋線）・淀屋橋駅

京阪 14-B 出口

エスカレーター上すぐ



共催

- 立命館大学大学院先端総合学術研究科「出生をめぐる倫理研究会」
- 科学研究費補助金「患者主導型科学技術研究システム構築のための基盤的研究」（代表:松原洋子）
- 「生存学」創成拠点

連絡先:立命館大学大学院先端総合学術研究科生命領域 櫻井浩子 piyopiyo@tt.rim.or.jp